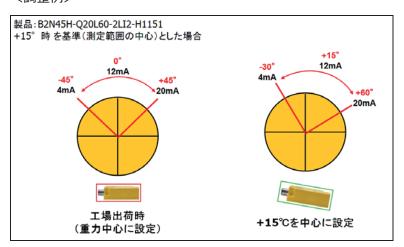


傾斜センサ(x/y2 軸測定形)のティーチングについて

傾斜センサ x/y2 軸測定形は、地球の重力に対して水平点(傾斜角 0°)を測定範囲の中心点としています。 この中心点は微調整(ティーチング)することが可能です。調整可能な範囲は傾斜センサによって異なります。

<調整例>



使用するティーチングアダプタ 型番 TX1-Q20L60



<調整方法>

① **ティーチングアダプタ(TX1-Q20L60)の接続** ティーチングアダプタのメスコネクタケーブルをセンサに、オスコネクタを配線用コネクタケーブルに接続します。

② 中心点のティーチング

電源を投入後、設定する中心角度を維持しセンサを固定します。接続されたティーチングアダプタの押しボタン (Teach-Gnd)を約1秒間押し、制御出力が最大出力値(電圧出力タイプの場合は5V、電流出力の場合 20mA) を出力されたらティーチングは完了。押しボタンを開放すると測定しているアナログ値出力に切り替わります。

③ リセット方法

押しボタン(Teach-Gnd)を 6 秒間以上押し続けると工場出荷状態になります。この時、制御出力は最小出力値(電圧出力タイプの場合は 0 V、電流出力の場合 4 mA)が出力されます。押しボタンを開放すると測定しているアナログ出力に切り替わります。

くご注意点>

- ・設定可能角度範囲は、各センサの定格仕様をご確認ください。
- ・設定は2軸同時に行います。1軸ごとに設定することはできません。
- ・設定後、センサはティーチングアダプタを取り外してご使用ください。



TURCK(ターク)は、ドイツに本社を置き、近接センサなど15,000種類以上の 各種FA用センサ、コネクタ関連製品、インターフェース製品や各種フィールド バス製品を世界87ヵ国以上で販売。お客様の生産性向上のため、革新的な製品 開発と最新のソリューション提案をおこなっております。

※ TURCK は、Hans Turck GmbH & Co. KG(ドイツ) の日本または他の国における登録商標または商標です。

